

該当するもの全て記載してください。  
Select all the appropriate ones

【別紙】各種確認書(申請人等作成用)

参考様式

1 日本語能力 (該当するものを全て記載)  
Japanese language ability (select all the appropriate ones)

日本語能力について該当するもの全て記載してください。Select all the appropriate ones about your Japanese language ability

■ 試験による証明 Proof based on a Japanese language test  
(1) 試験名 Name of the test

(2) 級又は点数 Attained level or score

日本語能力試験

N2

(3) 試験日 Date of the test

YYYY/MM/DD

■ 日本語教育を受けた教育機関及び期間

Organization and period to have received Japanese language education

(1) 機関名

(住所)

Organization

XX大学

(Address)

XXXXX

(2) 期間:

年

月

から

年

月

まで

Period from

YYYY

(Year)

MM

(Month)

to

YYYY

(Year)

MM

(Month)

(3) 学習時間

時間

Period

hour

2 入学選考における語学能力の確認方法 (該当するものを全て記載)

Selection of Entrants (select all the appropriate ones)

試験 test

語学能力の確認(レベル)

Check of language ability (level)

( 試験 級/点 相当)

例) 日本語能力試験N2相当

面接 Interview

語学能力の確認(レベル)

Check of language ability (level)

( 試験 級/点 相当)

例) 日本語能力試験N2相当

■ 書類確認 Check of documents

■ 語学能力(確認書類)

Language ability (documents)

test

level/score Certificate

( 日本語能力 試験 N2 級/点 証明書)

例) 日本語能力試験N2

愛媛大学提出した語学試験の証明書について、記載してください。Fill in about the language ability documents you submitted to Ehime University.

■ その他(詳細) others (details)

( XX大学からの推薦

Recommended by XX University

)

例) ●●からの推薦

※ 2の語学能力については、修学に必要な外国語の語学能力の記載で可。募集要項等を参考に可能な範囲で記載してください。

※ 記載は任意となりますので、当該記載内容のみをもって、在留審査において不利益な取扱いをすることはありませんが、可能な限り詳細に記載することを推奨します。在留審査において疑義が生じ、記載内容も不足している場合、書類の追加提出を求める可能性があります。

※ 以下「教育機関/課程等名」については、教育機関、課程、学部、学科、専攻、コース等の名称を詳細に記載してください。

教育機関/  
課程等名:

愛媛大学XX学部

申請人氏名(記名):

WU XXXX

Organization  
/Faculty

愛媛大学の所属学部名を記入してください。Write Write the faculty you belong to in Ehime University

Name of the  
applicant

パスポートの記載と同じ表記で、姓・名の順で英字で記入してください。Write your name (family name/given name) as it appears in your passport.